

ヴァイオリン職人と おしゃべりミニコンサート

ベルギーを拠点に30年ヴァイオリン製作に取り組む講師が、ヴァイオリンのつくりや歴史、ベルギーでの暮らしについてお話しします。講師の自作ヴァイオリンをプロの演奏家が弾く、音色聴き比べミニコンサートつき！

日時：2019年7月16日(火)14時開演(50分程度)

場所：福井大学病院 A棟1階 アメニティホール
(ローソン前)

演奏予定曲：

♪ 無伴奏ヴァイオリンパルティータ
より (バッハ)

♪ チャルダッシュ (モンティ)

ほか

お話：
亀井仁 (かめい・じん)

ヨーロッパ在住歴30年。ベルギー王国世界遺産の街ブルージュ在住。Benjamin Hebbert氏の推薦にて、イギリス・ウエストディーン大学弦楽器マスターコースにて研鑽を積む。2018年、イタリアの古楽コンクールにて自身の楽器を使った演奏者が一位を受賞。

2013年テレビ番組「世界ナゼそこに日本人」にて自身のドキュメンタリーが放送される。クレモナ(イタリア)、グリニッチ(イギリス)、ユトレヒト(オランダ)他の国際音楽祭に出演。



演奏：
岩本祐果 (いわもと・ゆか)

福井県小浜市出身。4才よりヴァイオリンを始める。桐朋女子高校音楽科を経て桐朋学園大学音楽学部卒業。これまでにヴァイオリンを玉井洋子、鷲見健彰の各氏に師事する。福井県音楽コンクール知事賞受賞、大阪国際音楽コンクール入選、第19回姫路パルナソス音楽コンクール入賞。元京都フィルハーモニー室内合奏団ヴァイオリン奏者。現在はフリーランスのヴァイオリニストとしてオーケストラや室内楽など幅広い演奏活動を行なっている。



ご家族とお誘いあわせの上、お気軽にお越しください

主催：サービス向上委員会

